

N08 2021年 12月22日

業務部報

国 労 水 戸 地 方 本 部

発行責任者 塙 正人

編集責任者 業 務 部

「2022年3月ダイヤ改正」会社提案について

12月21日「2022年3月ダイヤ改正」について会社提案がされた

1 ダイヤ改正の主な内容

- ・常磐線 特急列車の一部削減、運転間隔の見直し、一部列車の品川延伸による利便性の向上
- ・常磐線 普通列車における輸送力適正化（特別快速列車と普通列車の運転本数見直し）、一部列車の品川延伸による利便性の向上
- ・常磐線 日中時間帯における土浦駅での系統分離の実施
- ・水郡線 一部列車の運転時刻見直しによるお客さまの利便性の向上
- ・水郡線 一部列車の輸送力適正化（編成両数見直し）
- ・水郡線 一部列車のワンマン運転区間拡大
- ・水郡線営業所を廃止し水郡線統括センターを新設する

2 業務執行体制の見直し

- ・ダイヤ改正に合わせて、体制を見直す
- ・水郡線営業所を廃止し、水郡線統括センターを新設し体制を見直す
- ・常陸大子駅・上菅谷駅の管理エリアを水郡線統括センターが踏襲する

3 列車設定と現改比較別紙

4 車両配置関係別紙

5 保守間合い現改比較別紙

6 箇所体制別紙

7 実施時期 ダイヤ改正日2022年3月12日(土) 〈JRグループ改正〉

8 その他

○必要な教育および訓練の実施別紙

○今後他のエリアでも(営業)統括センターの設置を検討していく

2021年のダイヤ改正検証から、ホーム混在時における『お客さまの安全の確保』について議論している。今回提案時、ホーム混雑緩和に向けた前回内容を話した所、共感が出来、検討し実行出来る内容で伝えられている。安全・安定輸送は、乗務員・駅務・輸送等の労働環境と密接に関連している。私たちの労働に、全ての安全に越したことはない。

国労は何でも相談に乗ります。気軽に声をかけて下さい。

国労水戸地本 NTT029-221-4008

労働相談 携 帯 090-5862-0745